

めぶきフィナンシャルグループ

平成28年度第3四半期 決算説明資料



目次

1. 28年度第3四半期決算概要 (常陽銀行・足利銀行)

◇ 決算のポイント	4
◇ 決算の概要	5
◇ コア業務粗利益・四半期純利益(要因分析)	6
◇ トップライン(資金利益・役務取引等利益)	7
◇ 貸出金(人格別末残)	8
◇ 預金(人格別末残)	9
◇ 預貸金粗利鞘・貸出金利回り	10
◇ 法人貸出金	11
◇ 住宅関連ローン	12
◇ 無担保ローン	13
◇ 預り資産(1)(2)	14-15
◇ 有価証券運用	16
◇ 経費・OHR	17
◇ 信用コスト・開示債権	18
◇ グループ会社の状況	19

2. 28年度通期業績見通し (めぶきFG連結)

◆ 通期業績見通し	21
(ご参考)「負ののれん」について	22
◆ 自己資本比率・格付け	23
◆ 株主還元	24

3. 統合施策の進捗 (めぶきFG)

◆ 統合施策の進捗(1)(2)	26-27
◆ Day180プランの進捗	28
◆ Day180の企画・キャンペーン/その他の施策 (ご参考)	29
・地域産品応援プロジェクト	30
・めぶきビジネスアワード	31
・めぶき地域創生ファンド	32
・めぶきFGものづくり企業フォーラム	33

【ご参考】 計数計画

◆ めぶきFGの計数計画	35
◆ 常陽銀行の計数計画	36
◆ 足利銀行の計数計画	37

1. 28年度第3四半期決算概要

(常陽銀行・足利銀行)

* 特に表示がないものについては「銀行単体」の計数を記載しております。

また、28/12期は28年4-12月の9ヶ月間、28/3Qは28年10-12月の3ヶ月間の実績を記載しております。

決算のポイント

◇ 常陽銀行は有価証券売買益の増加、足利銀行は法人税等調整額の減少等により、前年同期比で増加。

◇ めぶきFG連結は、負ののれん計上額の上振れもあり、四半期純利益は通期予想に対し高い進捗率。

● めぶきフィナンシャルグループ

(単位:億円)

項目	FG 連結	進捗率	業績 予想
経常利益	428	80.7%	530
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,531	98.8%	1,550
(除く負ののれん発生益)	339	84.8%	400

(*) 進捗率は、通期業績予想(28年10月公表)に対する進捗率

- ・ めぶきFG連結の28年度第3四半期の業績は、常陽銀行連結(上期:6ヶ月)にめぶきFG連結(10-12月:3ヶ月)を合算。
- ・ 経営統合に伴う「負ののれん発生益」1,192億円を特別利益に計上。

● 常陽銀行

(単位:億円)

項目	【単体】	前年 同期比	増減率	進捗率	項目	【連結】	前年 同期比	増減率	進捗率
業務純益	334	+7	+2.2%	72.6%	業務純益	-	-	-	-
経常利益	339	+12	+3.7%	83.8%	経常利益	368	+7	+2.1%	81.8%
四半期純利益	236	+13	+6.2%	84.6%	四半期純利益	255	+10	+4.2%	82.5%

● 足利銀行

(単位:億円)

項目	【単体】	前年 同期比	増減率	進捗率	項目	【連結】	前年 同期比	増減率	進捗率
業務純益	288	Δ4	Δ1.5%	88.8%	業務純益	-	-	-	-
経常利益	273	Δ39	Δ12.7%	89.7%	経常利益	314	+18	+6.3%	99.7%
四半期純利益	233	+11	+5.2%	111.0%	四半期純利益	264	+58	+28.5%	123.0%

(*) 進捗率は、通期業績予想(28年5月公表)に対する進捗率

決算の概要（常陽銀行・足利銀行）

（単位：億円）

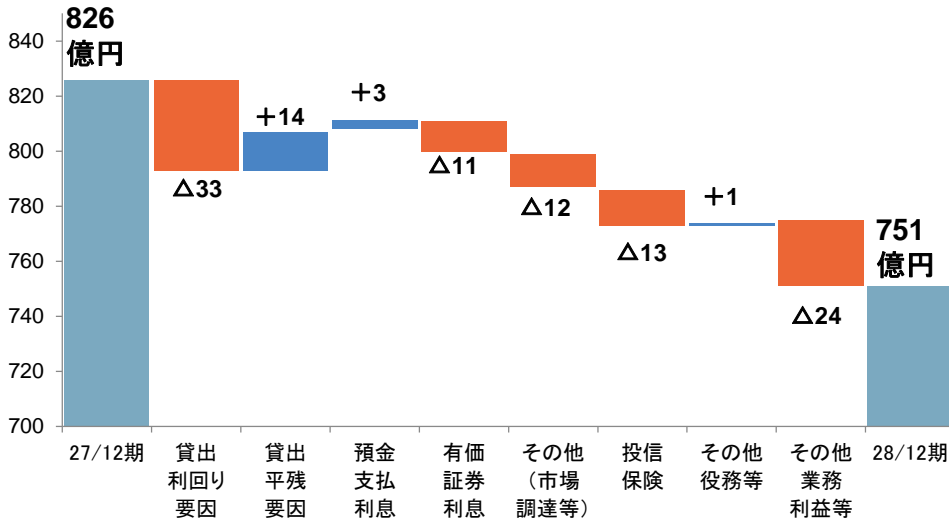
【業績予想比 進捗率】

	27年 4-12月			28年 4-12月									【業績予想比 進捗率】		
	2行 合算	常陽 銀行	足利 銀行	2行合算		常陽銀行			足利銀行						
				実績	前年 同期比	実績	前年 同期比	増減率	実績	前年 同期比	増減率	2行 合算	常陽 銀行	足利 銀行	
業務粗利益	1,484	842	642	1,460	Δ24	840	Δ1	Δ0.1%	619	Δ22	Δ3.5%	74.9%	73.7%	76.4%	
資金利益	1,207	685	522	1,157	Δ49	646	Δ39	Δ5.7%	511	Δ10	Δ2.0%	77.2%	76.9%	77.5%	
役務取引等利益	230	121	109	205	Δ25	109	Δ12	Δ10.0%	96	Δ12	Δ11.8%	62.7%	60.6%	65.0%	
その他業務利益・特定取引等利益	46	35	11	97	+50	85	+49	+140.7%	11	+0	+5.3%	78.3%	71.1%	294.6%	
（うち国債等債券損益）	24	15	8	94	+70	89	+73	+476.5%	4	Δ3	Δ42.6%	104.8%	99.3%	-	
経費	861	512	349	863	+1	516	+4	+0.8%	346	Δ2	Δ0.6%	74.1%	75.9%	71.4%	
うち人件費	453	262	190	454	+0	262	+0	+0.0%	191	+0	+0.3%	73.6%	74.6%	72.3%	
うち物件費	356	219	137	348	Δ7	219	Δ0	Δ0.0%	129	Δ7	Δ5.5%	73.3%	76.5%	68.2%	
実質業務純益	623	329	293	597	Δ26	324	Δ5	Δ1.7%	272	Δ20	Δ6.9%	76.1%	70.5%	83.9%	
コア業務純益	599	314	284	502	Δ96	234	Δ79	Δ25.2%	268	Δ16	Δ5.9%	72.4%	63.4%	82.4%	
一般貸倒引当金繰入額 (a)	3	3	-	Δ25	Δ28	Δ9	Δ12	-	Δ15	Δ15	-	-	-	-	
業務純益	620	326	293	622	+2	334	+7	+2.2%	288	Δ4	Δ1.5%	79.4%	72.6%	88.8%	
臨時損益	20	0	20	Δ9	Δ30	5	+5	+834.7%	Δ15	Δ35	Δ174.7%	-	-	-	
うち不良債権処理額 (b)	34	35	Δ0	69	+35	35	Δ0	Δ1.3%	34	+35	-	93.2%	70.3%	138.9%	
うち株式等関係損益	70	45	25	96	+26	76	+31	+69.7%	19	Δ5	Δ21.5%	-	192.2%	-	
経常利益	641	327	313	613	Δ27	339	+12	+3.7%	273	Δ39	Δ12.7%	86.4%	83.8%	89.7%	
特別損益	Δ5	Δ3	Δ1	Δ4	+0	Δ3	+0	-	Δ0	+0	-	-	-	-	
四半期純利益	444	223	221	470	+25	236	+13	+6.2%	233	+11	+5.2%	95.9%	84.6%	111.0%	
信用コスト (a)+(b)	38	38	Δ0	44	+6	25	Δ13	Δ34.4%	18	+19	-	58.9%	50.9%	74.9%	
【連結】															
経常利益	656	360	295	682	+26	368	+7	+2.1%	314	+18	+6.3%	-	-	-	
親会社株主に帰属する四半期純利益	451	245	205	520	+69	255	+10	+4.2%	264	+58	+28.5%	-	-	-	

コア業務粗利益・四半期純利益（要因分析）

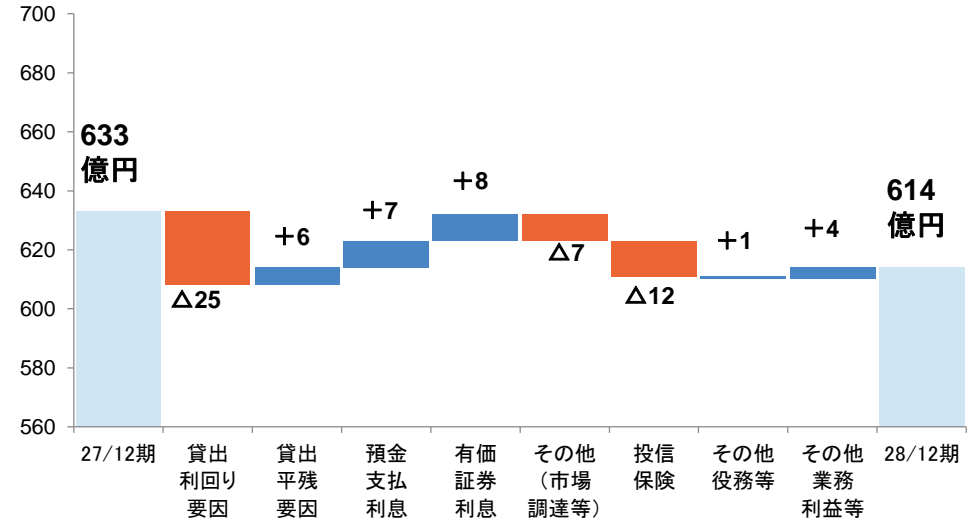
● 常陽銀行（コア業務粗利益）

（単位：億円）



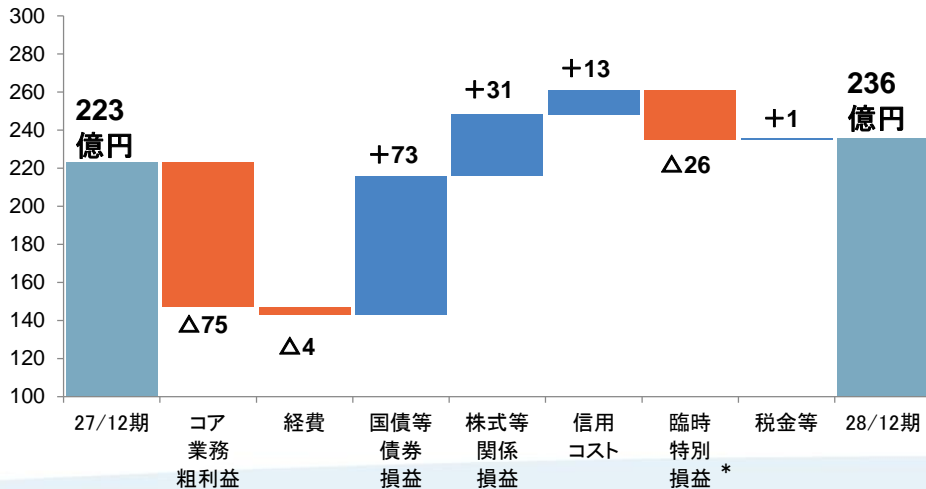
● 足利銀行（コア業務粗利益）

（単位：億円）



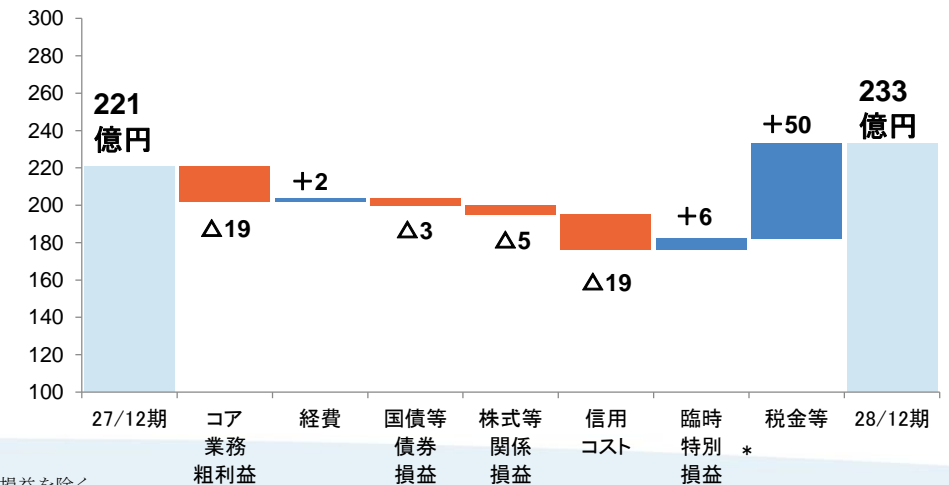
● 常陽銀行（四半期純利益）

（単位：億円）



● 足利銀行（四半期純利益）

（単位：億円）



* 不良債権処理額・株式等関係損益を除く

トップライン（資金利益・役務取引等利益）

● 常陽銀行

（単位：億円）

	26/12期	27/12期	28/12期	前年同期比
資金利益	695	685	646	△ 39
貸出金利息	511	498	480	△ 18
有価証券利息配当金	216	230	218	△ 11
預金利息(△)	18	20	16	△ 3
市場調達等(△)	13	23	36	+12
役務取引等利益	107	121	109	△ 12
投資信託・保険手数料	50	48	34	△ 13
ローン関連手数料	11	13	17	+4
為替・口座振替・ATM関連等	89	91	91	+0
住宅ローン団信保険料	△37	△26	△27	△ 1
その他	△7	△5	△6	△ 1

● 足利銀行

（単位：億円）

	26/12期	27/12期	28/12期	前年同期比
資金利益	490	522	511	△ 10
貸出金利息	414	404	385	△ 19
有価証券利息配当金	93	136	145	+8
預金利息(△)	17	16	9	△ 7
市場調達等(△)	△0	2	10	+7
役務取引等利益	107	109	96	△ 12
投資信託・保険手数料	52	53	41	△ 12
ローン関連手数料	26	27	29	+2
為替・口座振替・ATM関連等	52	53	52	△ 1
住宅ローン団信保険料	△26	△26	△29	△ 3
その他	1	1	3	+1

【常陽銀行】	要因	前年同期比	（国内）	（国際）
貸出金利息	平残	+14	+14（+1,704億円）	+0（+86億円）
	利回り	△33	△37（△9BP）	+4（+53BP）
預金支払利息(△)	-	△3	△10	+6
有価証券利息配当金	平残	△4	△2（△374億円）	△1（△124億円）
	利回り	△6	△13（△8BP）	+6（+19BP）

【足利銀行】	要因	前年同期比	（国内）	（国際）
貸出金利息	平残	+6	+6（+686億円）	△0（△6億円）
	利回り	△25	△25（△8BP）	+0（+30BP）
預金支払利息(△)	-	△7	△8	+0
有価証券利息配当金	平残	+20	+17（+1,423億円）	+3（+246億円）
	利回り	△11	△19（△23BP）	+7（+51BP）

（ご参考）有価証券利息配当金に含まれる私募投信解約益（単位：億円）

		26年度	27年度	28年度
常陽	上期	4	4	0
	下期	△0	4	3
足利	上期	11	37	31
	下期	-	-	4

貸出金（人格別末残）

◇ 常陽銀行、足利銀行とも、住宅関連ローンを中心に個人貸出金が増加。

法人貸出金は、取引採算を重視して都内大企業向けをコントロール、地元中小企業向けを増加。

● 常陽銀行

(単位: 億円)

	25/12月末	26/12月末	27/12月末	28/12月末	増減(年率)
個人	18,254	20,086	21,874	23,377	+6.8%
法人	26,590	27,433	27,742	27,251	△1.7%
公共	7,931	8,168	8,071	7,917	△1.9%
外貨	375	716	1,019	1,129	+10.8%
合計	53,151	56,405	58,707	59,676	+1.6%
増減(年率)	-	+6.1%	+4.0%	+1.6%	-
円貨預貸率	70.4%	73.1%	73.6%	73.4%	△0.2%

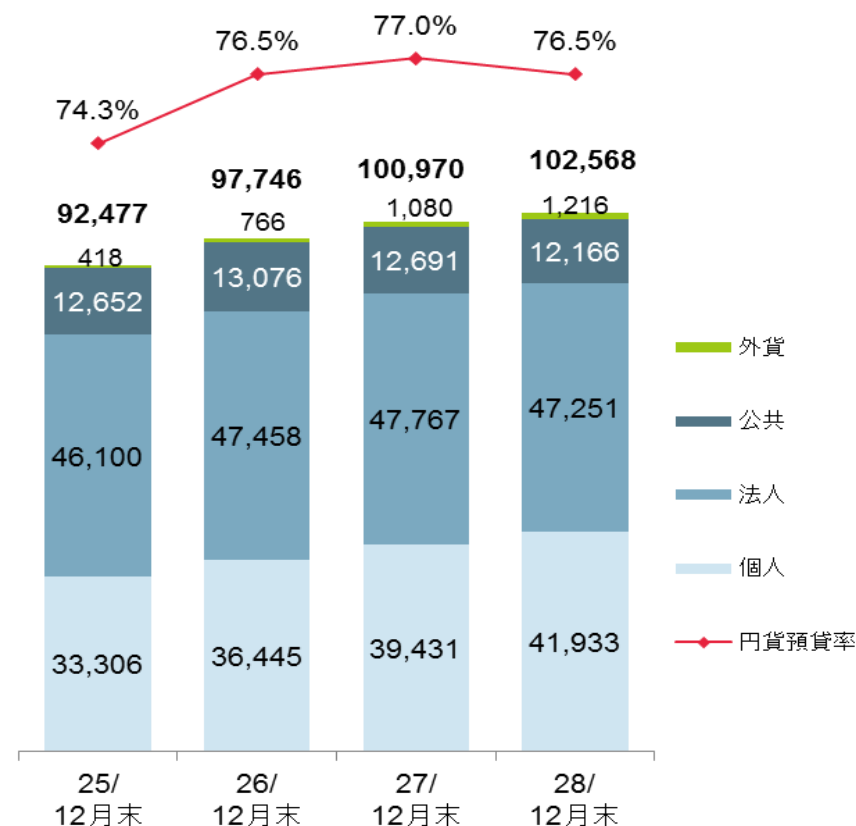
● 足利銀行

(単位: 億円)

	25/12月末	26/12月末	27/12月末	28/12月末	増減(年率)
個人	15,052	16,358	17,556	18,555	+5.6%
法人	19,510	20,025	20,024	20,000	△0.1%
公共	4,720	4,908	4,619	4,249	△8.0%
外貨	42	50	60	86	+42.7%
合計	39,325	41,341	42,262	42,892	+1.4%
増減(年率)	-	+5.1%	+2.2%	+1.4%	-
円貨預貸率	80.1%	81.7%	82.0%	81.2%	△0.8%

● 2行単純合算

(単位: 億円)



(*) 個人事業主は「個人」に含む。金融は「法人」に含む。

預金（人格別末残）

- ◇ 常陽銀行、足利銀行とも、個人・法人・外貨預金が増加。
 全体では、常陽銀行が年率2.8%増、足利銀行が同2.3%増。

●常陽銀行

(単位: 億円)

	25/12月末	26/12月末	27/12月末	28/12月末	増減(年率)
個人	56,723	57,919	59,376	60,677	+2.1%
法人(*1)	14,670	15,051	15,566	16,146	+3.7%
公共	3,469	3,208	3,346	2,854	△14.7%
外貨(*2)	679	522	912	1,802	+97.5%
合計	75,542	76,701	79,201	81,481	+2.8%
増減(年率)	-	+1.5%	+3.2%	+2.8%	
流動性比率(*3)	62.1%	63.3%	64.6%	66.7%	+2.1%

●足利銀行

(単位: 億円)

	25/12月末	26/12月末	27/12月末	28/12月末	増減(年率)
個人	34,689	35,972	36,426	37,042	+1.6%
法人(*1)	11,886	12,156	12,652	13,105	+3.5%
公共	2,231	2,222	2,206	2,338	+6.0%
外貨(*2)	181	161	149	182	+21.7%
合計	48,988	50,513	51,434	52,669	+2.3%
増減(年率)	-	+3.1%	+1.8%	+2.3%	
流動性比率(*3)	62.3%	62.8%	64.2%	66.0%	+1.8%

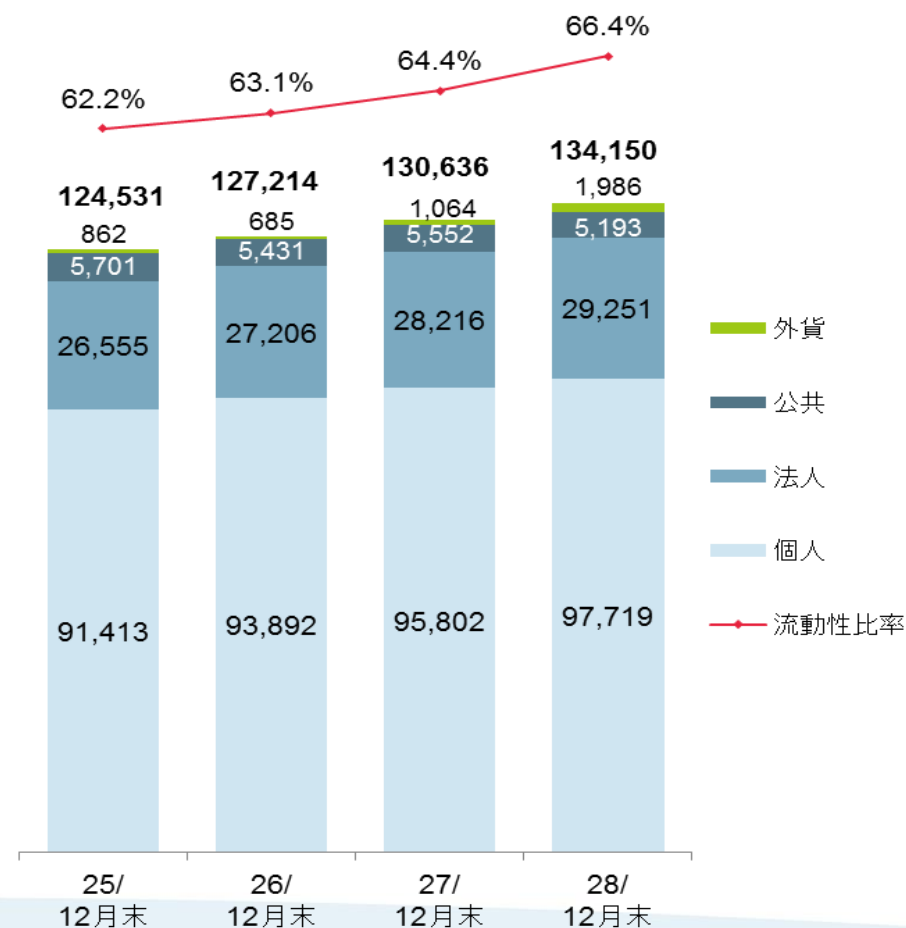
(*1) 金融は「法人」を含む。

(*2) 外貨預金には、為替予約付外貨預金、オフショア預金等を含む。

(*3) 流動性比率 = 流動性預金末残(円貨) / 預金末残(円貨)

●2行単純合算

(単位: 億円)



預貸金粗利鞘・貸出金利回り

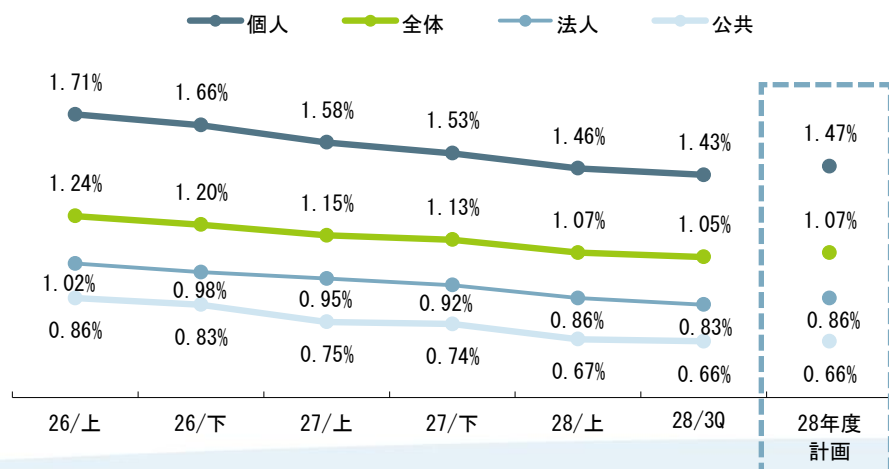
●常陽銀行 預貸金粗利鞘（円貨＋外貨）

		26年度		27年度		28/12期	前年同期比 ②-①	28年度 当初計画
				27/12期 ①	②			
資金運用利回り ①		1.146%	1.119%	1.134%	1.073%	△ 6.1bp	-	
貸出金利回り ②		1.217%	1.143%	1.146%	1.070%	△ 7.6bp	1.070%	
有価証券利回り		1.050%	1.136%	1.190%	1.153%	△ 3.7bp	1.030%	
資金調達原価 ③		0.915%	0.890%	0.888%	0.867%	△ 2.1bp	-	
預金等利回り ④		0.031%	0.033%	0.034%	0.026%	△ 0.8bp	0.020%	
預金等経費率		0.915%	0.861%	0.860%	0.840%	△ 2.0bp	-	
預貸金粗利鞘 ②-④		1.186%	1.110%	1.112%	1.044%	△ 6.8bp	1.040%	
総資金利鞘 ①-③		0.231%	0.229%	0.246%	0.206%	△ 4.0bp	-	

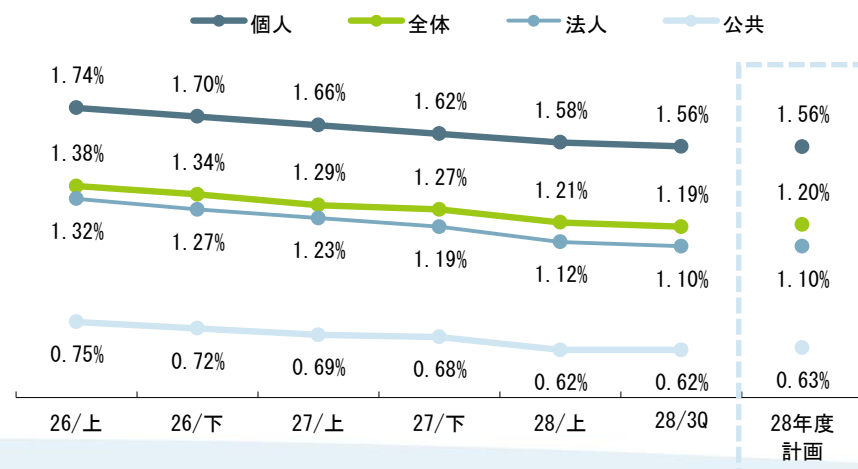
●足利銀行 預貸金粗利鞘（円貨＋外貨）

		26年度		27年度		28/12期	前年同期比 ②-①	28年度 当初計画
				27/12期 ①	②			
資金運用利回り ①		1.208%	1.224%	1.249%	1.201%	△ 4.8bp	-	
貸出金利回り ②		1.359%	1.287%	1.289%	1.209%	△ 8.0bp	1.200%	
有価証券利回り		1.024%	1.474%	1.625%	1.506%	△ 11.9bp	1.370%	
資金調達原価 ③		0.931%	0.885%	0.877%	0.820%	△ 5.7bp	-	
預金等利回り ④		0.047%	0.042%	0.045%	0.023%	△ 2.2bp	0.020%	
預金等経費率		0.909%	0.870%	0.859%	0.836%	△ 2.3bp	-	
預貸金粗利鞘 ②-④		1.312%	1.245%	1.244%	1.186%	△ 5.8bp	1.170%	
総資金利鞘 ①-③		0.277%	0.339%	0.372%	0.381%	+ 0.9bp	-	

●常陽銀行 貸出金利回り（円貨のみ）



●足利銀行 貸出金利回り（円貨のみ）



* 人格別の利回りは管理ベース(参考値)。個人事業主は「個人」に区分。

法人貸出金

◇ 2行合計で、大企業向けは前年同期末比966億円減、中小企業向けは同593億円増加。

◇ 地元を中心に、医療・介護、アグリ、物流など、成長分野の資金ニーズに積極対応。

● 常陽銀行

(単位: 億円)

	【末残】				【平残】	
	27/12月末	28/12月末	前年同期末比	増減率	27年度	28年度当初計画
法人貸出金	27,742	27,251	△490	△1.7%	27,584	27,600
地元	14,851	14,834	△16	△0.1%	14,756	15,000
茨城	10,382	10,240	△142	△1.3%	-	-
福島・宮城	2,234	2,213	△20	△0.9%	-	-
栃木	1,019	1,075	55	+5.4%	-	-
千葉・埼玉	1,215	1,305	90	+7.4%	-	-
都内	12,890	12,416	△473	△3.6%	12,828	12,600
大企業	11,297	10,682	△615	△5.4%	-	-
中堅企業	1,154	1,017	△136	△11.8%	-	-
中小企業	15,290	15,551	260	+1.7%	-	-

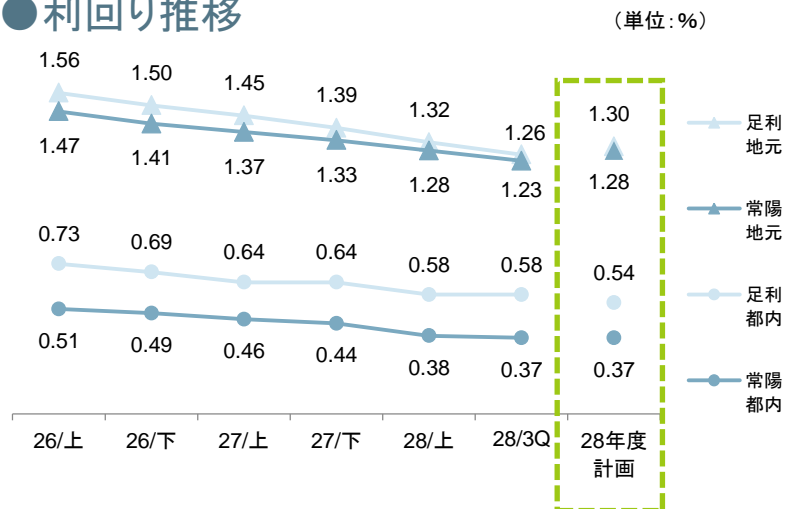
● 足利銀行

(単位: 億円)

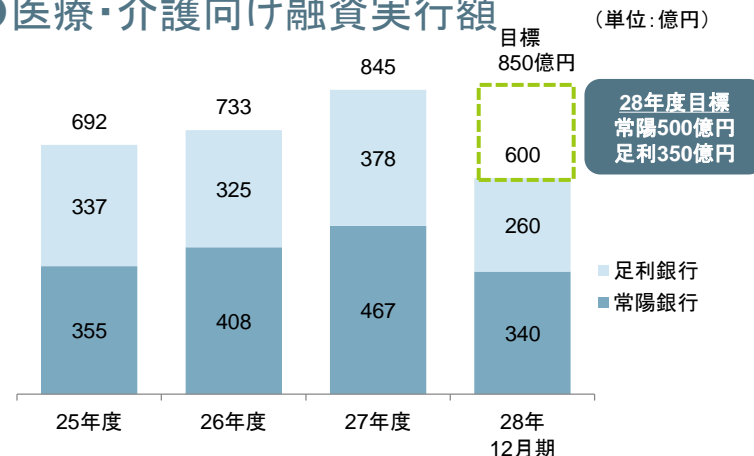
	【末残】				【平残】	
	27/12月末	28/12月末	前年同期末比	増減率	27年度	28年度当初計画
法人貸出金	19,940	19,933	△7	+0.0%	19,456	19,228
地元	14,894	15,136	241	+1.6%	14,356	14,404
栃木	7,770	7,639	△130	△1.6%	-	-
群馬	2,537	2,574	36	+1.4%	-	-
茨城	1,118	1,197	79	+7.1%	-	-
埼玉	3,185	3,445	260	+8.1%	-	-
福島	283	278	△4	△1.4%	-	-
都内	5,046	4,797	△248	△4.9%	5,069	4,798
大企業	4,743	4,392	△351	△7.4%	-	-
中堅企業	1,065	1,076	11	+1.0%	-	-
中小企業	14,131	14,464	333	+2.3%	-	-

* 足利銀行の末残は、外貨を含み、金融を除く(28/12末 外貨86億円、金融153億円)

● 利回り推移



● 医療・介護向け融資実行額



＜医療機関債の引受＞ 常陽銀行
第1号案件 5.5億円(29年2月)

住宅関連ローン

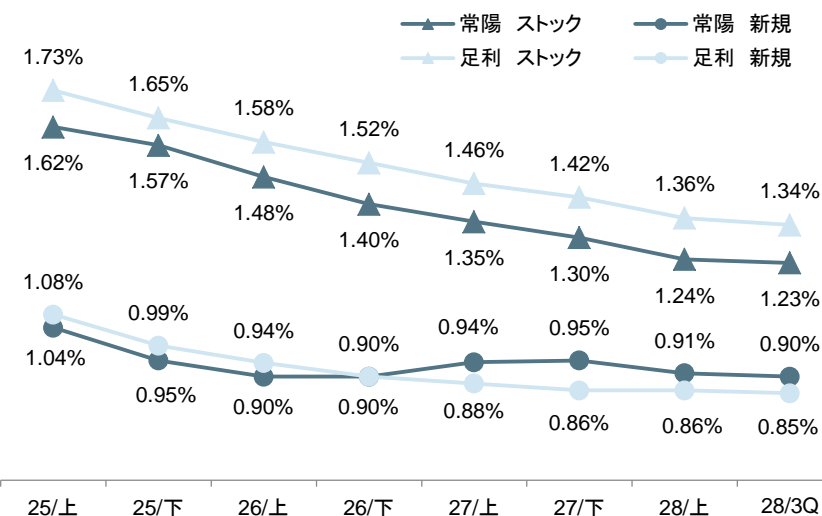
- ◇ 住宅関連ローン全体の獲得額は、前年同期と概ね同水準。
- ◇ 住宅ローンの新規実行利回りは横ばい。ストックの利回りは低下幅が縮小。

獲得額

(単位：億円)

	26年度	27年度		28/12期 ②	前年同期比 ③ (②-①)	年率 ③/①	28年度 計画
		27/12期 ①	28/12期 ②				
常陽銀行 合計	3,151	3,009	2,131	2,090	△41	△1.9%	3,000
住宅ローン	2,009	1,951	1,430	1,349	△80	△5.6%	2,000
アパートローン	1,141	1,057	700	740	+39	+5.6%	1,000
足利銀行 合計	2,357	2,154	1,574	1,521	△53	△3.3%	2,025
住宅ローン	2,074	1,894	1,383	1,346	△36	△2.6%	1,765
アパートローン	282	260	191	174	△16	△8.6%	260
2行単純合算	5,508	5,164	3,705	3,611	△94	△2.5%	5,025
住宅ローン	4,084	3,846	2,813	2,695	△117	△4.1%	3,765
アパートローン	1,424	1,317	892	915	+23	+2.6%	1,260

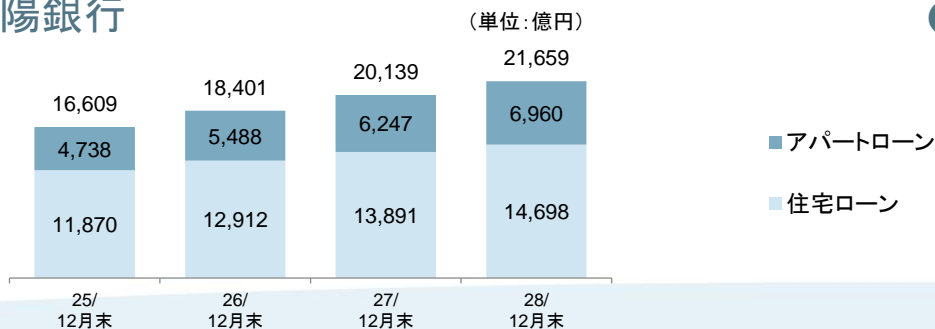
利回り（住宅ローン）



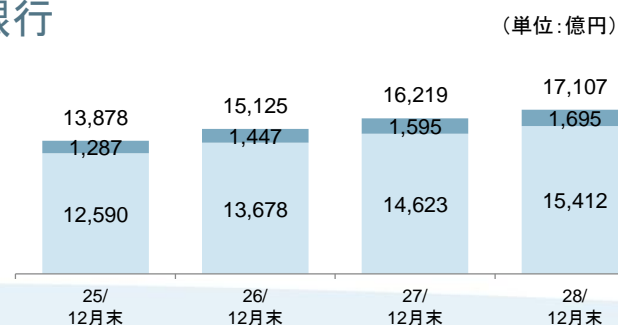
住宅関連ローン末残

<住宅着工件数> 前年同期比(28年4月-12月)
 茨城県 持家+3.4%、分譲+6.5%、貸家+6.0%
 栃木県 持家+1.9%、分譲+26.5%、貸家+18.0%

常陽銀行



足利銀行



無担保ローン

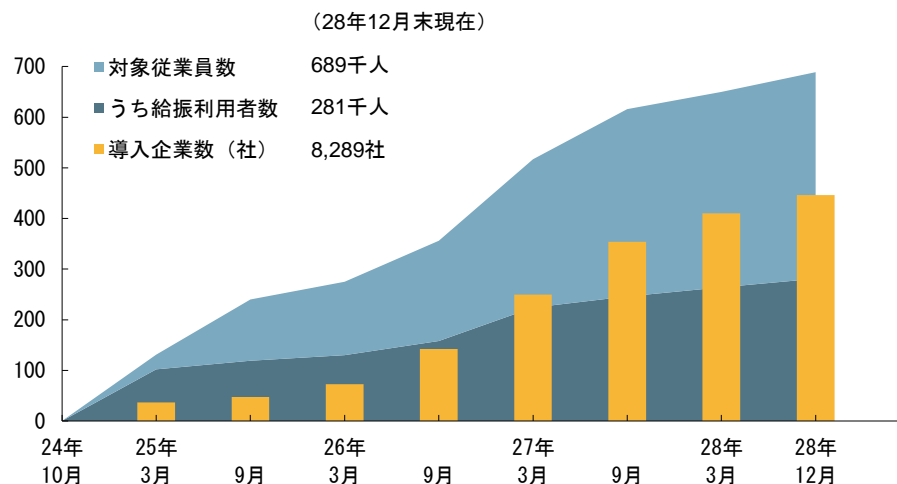
◇ 非対面チャネル(Web等)の活用等を通して、資金ニーズに的確に対応。

未残

	26/ 12月末	27/ 12月末	28/ 12月末	前年 同期比	増減 (年率)	平均利回り (28/9月末)
常陽銀行 合計	651	708	781	+73	+10.3%	-
マイカーローン	185	207	236	+29	+14.0%	2.82%
教育ローン	230	253	273	+20	+8.0%	2.75%
フリーローン	8	7	7	+0	△6.7%	8.62%
カードローン	226	239	264	+24	+10.2%	10.30%
足利銀行 合計	330	421	518	+97	+23.0%	-
マイカーローン	63	74	90	+16	+21.6%	3.02%
教育ローン	25	33	41	+8	+24.2%	2.83%
フリーローン	25	43	59	+16	+37.2%	6.58%
カードローン	217	271	328	+57	+21.0%	11.50%

職域サイト (常陽銀行)

(千人)

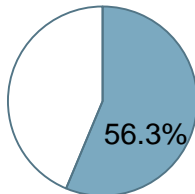
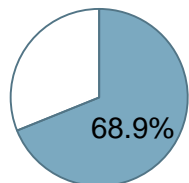


Web経由申込のシェア (28年4月-12月、申込ベース)

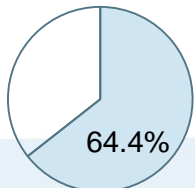
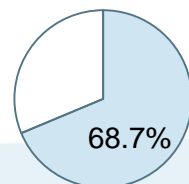
●マイカーローン

●教育ローン

常陽銀行



足利銀行



【推進施策】

- 統合キャンペーン: 非対面の事前審査申込の金利優遇
- 足利銀行における職域サイトの導入
- 広告戦略の強化(ディスプレイ広告、Web広告、割引チラシ設置等)
- マイカー: ディーラーローンとの併用 (常陽)
- 教育: 提携先の拡大、学校等提携先に対するPR強化 (常陽)
- カード: 商品の改定等

預り資産（１）販売額・手数料等

◇ 第3四半期の株式投信販売は、統合記念商品（ふたつの夢）の販売により、上期実績を上回る。

◇ 両行とも、預り資産顧客の裾野拡大に注力。

（単位：億円）

●常陽銀行

	販売額					手数料額				
	26年度	27年度	28/上	28/3Q	27/3Q比	26年度	27年度	28/上	28/3Q	27/3Q比
投資信託	2,449	2,040	311	234	△218	47.4	38.1	15.1	8.6	+0.3
うち株式投信	1,528	1,125	(51) 311	(78) 234	+45	-	-	-	-	-
保 険	825	613	165	66	△91	22.4	26.6	8.3	2.6	△4.1
外貨預金	950	1,682	1,549	823	+534	5.2	6.2	1.4	1.5	+0.2
国 債 等	407	214	91	73	+20	1.7	0.8	0.3	0.2	+0.0
金融商品仲介	730	847	332	234	+97	3.2	3.4	0.8	0.7	+0.2
合 計	5,363	5,399	2,451	1,432	+341	80.1	75.2	26.1	13.8	△3.2

●足利銀行

	販売額					手数料額				
	26年度	27年度	28/上	28/3Q	27/3Q比	26年度	27年度	28/上	28/3Q	27/3Q比
投資信託	1,501	1,239	376	227	△37	49.6	44.3	16.1	8.7	△1.7
うち株式投信	1,471	1,206	(62) 376	(75) 227	△35	-	-	-	-	-
保 険	427	453	169	33	△62	20.3	25.9	12.9	3.2	△2.9
外貨預金	118	142	131	44	+12	1.3	1.5	1.3	3.8	+2.0
国 債 等	164	110	21	36	△9	0.4	0.1	0.0	0.0	+0.0
金融商品仲介	18	33	78	27	+14	0.3	1.0	1.5	0.4	+0.0
合 計	2,229	1,980	777	369	△83	72.2	72.9	32.1	16.3	△2.4

* ()は月平均の販売額

預り資産取引先数

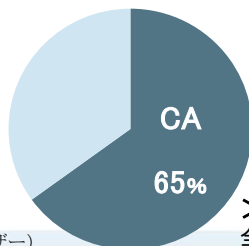
（単位 千人）

	26/12月末	27/12月末 ①	28/12月末 ②	増減 ②-①	増減率 (②-①)/①
常陽銀行	190	190	196	+6	+3.1%
足利銀行	148	148	155	+7	+4.8%
単純合算	339	339	352	+13	+3.9%

* CA（カスタマー・アドバイザー）
預り資産販売専担者

販売活動の状況

●足利銀行の預り資産手数料（投信信託報酬除く）



> 13%
全営業行員数に対する
CAの割合（270名/2,059名）

営業ノウハウの共有
・ロールプレイングの共同開催
・共同研修・意見交換会 等

●常陽銀行の手数料獲得ベースの営業員数
（行内業績評価ベース）

・28年度上期

獲得額	営業員数(名)
10M以上	45
5M～10M	136
1M～5M	390
1円以上～1M未満	929

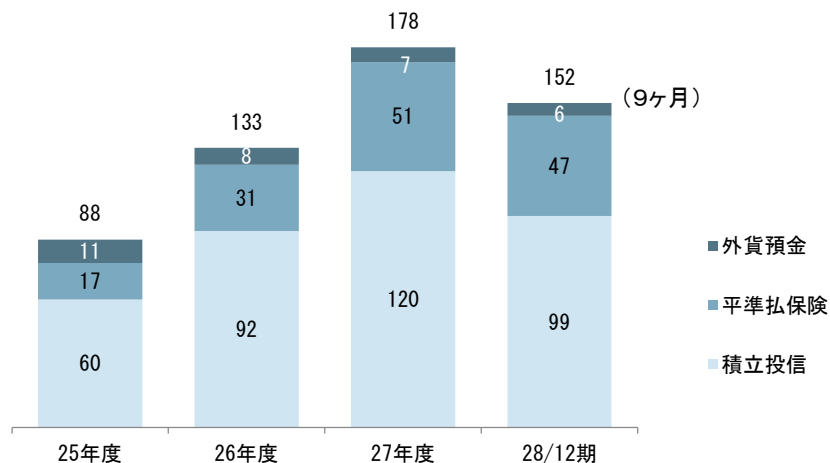
獲得額は全体の約54%

預り資産（2）積立商品・NISA

積立商品（積立額）

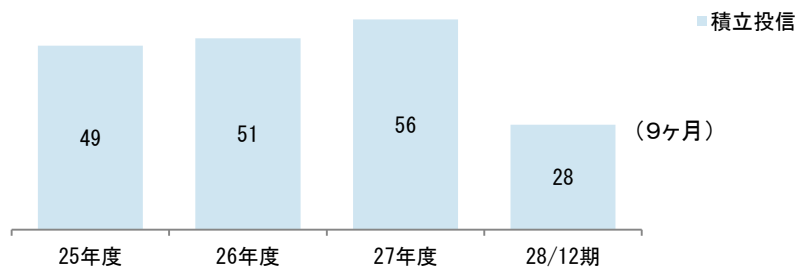
●常陽銀行

（単位：億円）



●足利銀行

（単位：億円）

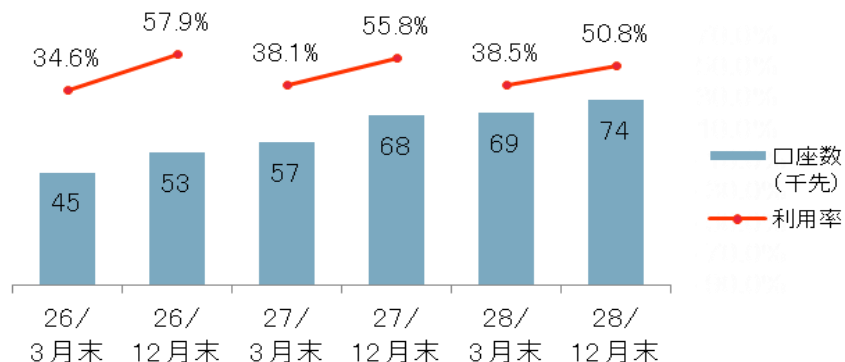


* 足利銀行は積立投信のみ記載。
外貨預金は28年2月より取扱開始（28年度上期 24百万円）

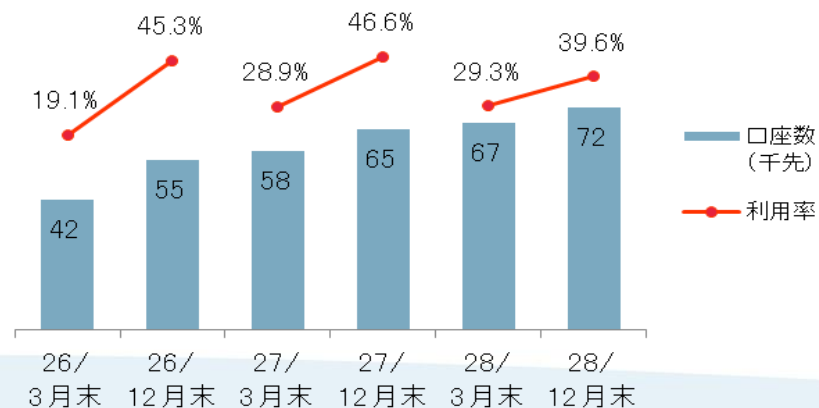
NISA（口座数・利用率）

●常陽銀行

* 毎年初に利用率が低下するのは、
暦年更新による影響。



●足利銀行



有価証券運用

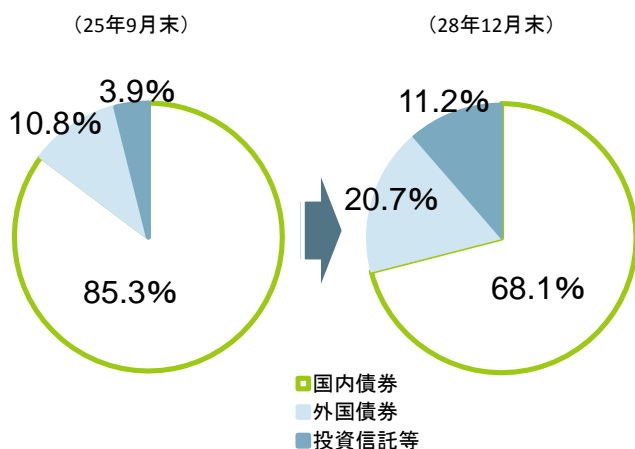
◇ 米金利上昇を受け外債は評価損になるも、有価証券全体では評価益が9月末比で増加。

◇ 外債・投信比率は約30% (2行合算)。

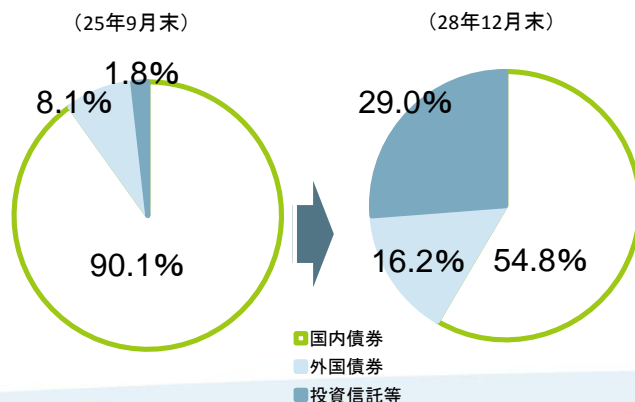
リバランス (3年前との比較)

● 常陽銀行

* 株式 (政策投資株等) を除く



● 足利銀行



末残・評価損益

(単位: 億円)

【デュレーション】 常陽銀行: 円貨 3.6年 外貨 4.0年 (28.12月末)
足利銀行 円貨 5.1年 外貨 5.6年

	末残 (貸借対照表計上額)		内 其他有価証券の評価損益		(ご参考)	
	28/12月末	28/9月末比	28/12月末	28/9月末比	29/1月末	
常陽	合計	26,186	+898	1,837	+241	1,782
	うち国内債券	16,027	△297	279	△112	216
	うち外国債券	4,860	+806	△36	△112	△47
	うち株式	2,658	+364	1,370	+390	1,382
	うち投資信託等	2,639	+25	223	+76	231
足利	合計	14,570	+1,263	555	△14	500
	うち国内債券	7,550	+189	206	△38	167
	うち外国債券	2,229	+306	△12	△55	△17
	うち株式	798	+73	320	+73	328
	うち投資信託等	3,992	+694	41	+5	21

売買損益内訳

(単位: 億円)

	28/12期	内容	
常陽	有価証券売買損益	170	-
	うち国内債券	61	国債
	うち外国債券	17	国債、円建外債 (CMSフローター債)
	うち株式	21	政策投資株式
	うち投資信託等	69	ETF、J-REIT等
足利	有価証券売買損益	60	-
	うち国内債券	7	国債
	うち外国債券	-	-
	うち株式	29	政策投資株式
	うち投資信託等	24	インデックス・円債ファンド等

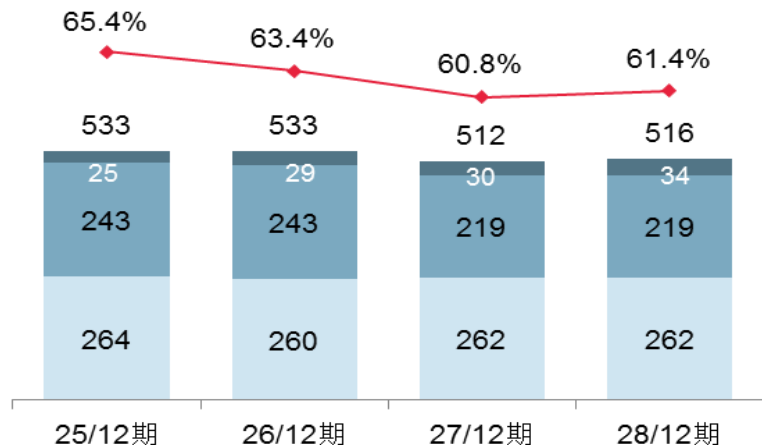
(ご参考) 金利スワップのコスト△16億円

経費・OHR

- ◇ 常陽銀行・足利銀行とも、外形標準課税の増加により税金は前年同期を上回る。
- ◇ 足利銀行は、減価償却方法の変更等により物件費が減少。OHRは50%半ば。

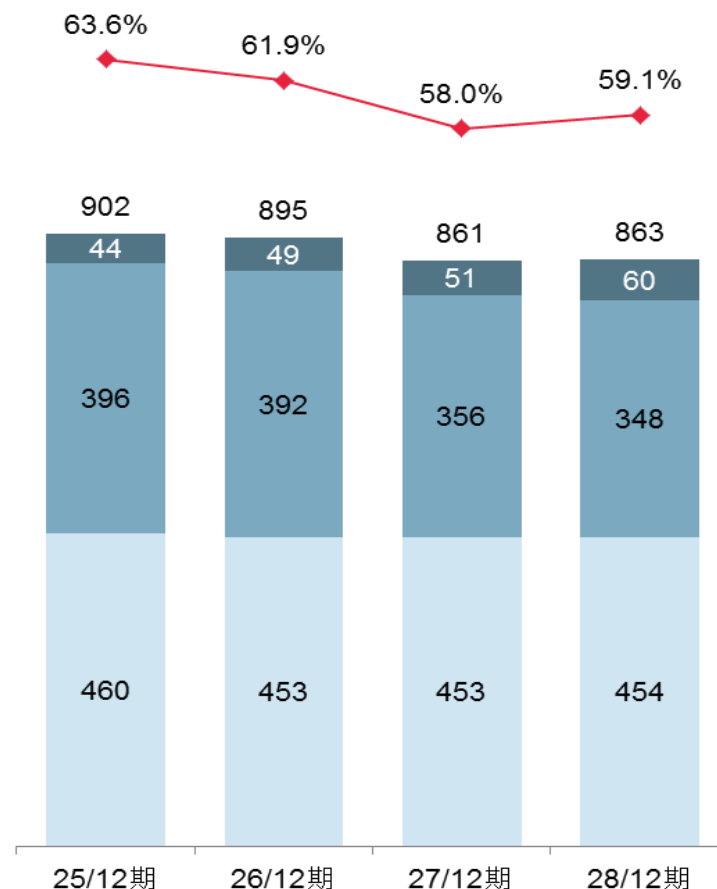
●常陽銀行

(単位:億円)



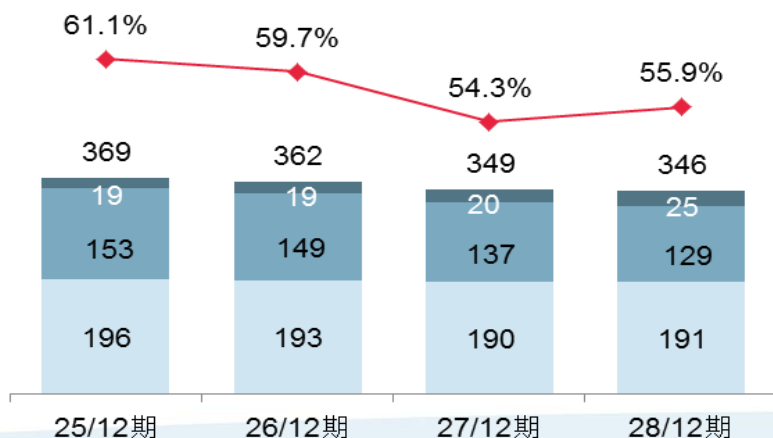
●2行単純合算

(単位:億円)



●足利銀行

(単位:億円)



- 税金
- 物件費
- 人件費
- OHR

(*)OHR = 経費 / 業務粗利益

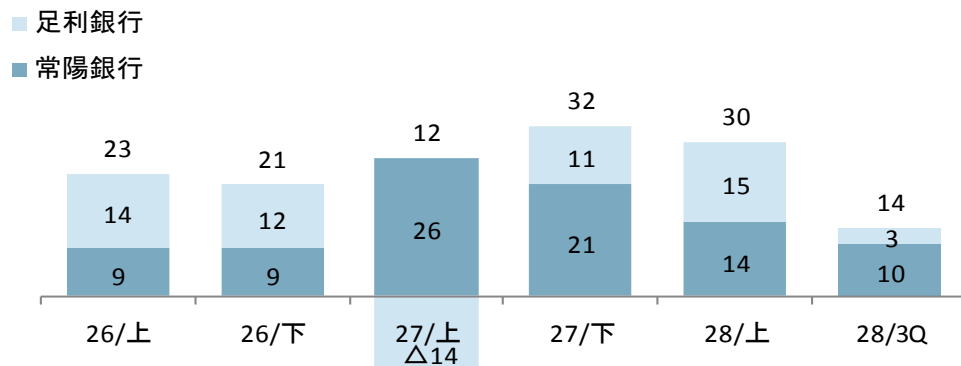
(*) 税金の増加は、主に外形標準課税の増加。

信用コスト・開示債権

◇ 常陽銀行、足利銀行とも、信用コストは落ち着いた状況。

信用コスト

(単位: 億円)



<参考①> 信用コスト率

	25年度	26年度	27年度	28年度 計画
常陽銀行	0.120%	0.032%	0.082%	0.082%
足利銀行	0.193%	0.066%	△0.006%	0.064%

<参考②> 企業倒産状況

(単位: 件数・億円)

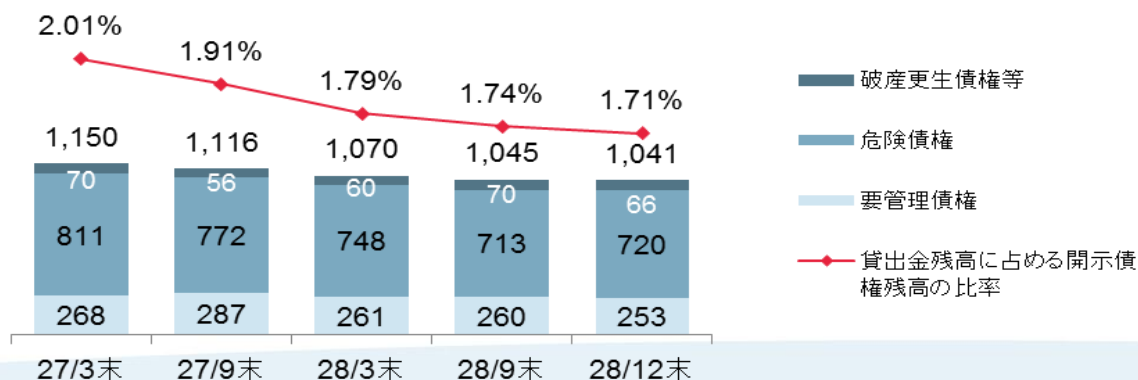
		26/上	26/下	27/上	27/下	28/上	28/3Q
茨城県	件	71	83	53	65	62	31
	金額	171	320	183	126	104	42
栃木県	件	62	86	71	59	66	46
	金額	110	197	62	103	123	107

(*) 負債総額1億円以上の倒産状況

開示債権

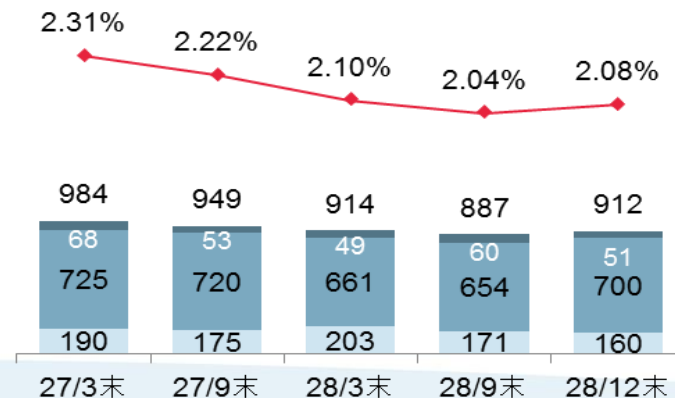
● 常陽銀行

(単位: 億円)



● 足利銀行

(単位: 億円)



グループ会社の状況

- ◇ 常陽リース、常陽証券の商号を4月3日より、「めぶきリース」「めぶき証券」に変更。
- ◇ リース、証券、IT、シンクタンクなどのグループ機能を組み合わせ、多様な顧客ニーズに対して、ワンストップの金融サービスを提供。

(百万円)

	会社名	主な事業内容	経常収益		経常利益		親会社株主に 帰属する 四半期純利益	
				前年同期比		前年同期比		前年同期比
常陽銀行 業務受託系	常陽リース	リース業務、債権買取業務	16,361	+1,508	735	+203	454	+64
	常陽証券	有価証券の売買、媒介、取次、代理業務	1,270	△436	317	△352	217	△260
	常陽コンピュータサービス	ソフトウェア等の開発販売業務、計算受託業務	998	+60	2	+25	1	+18
	常陽産業研究所	コンサルティング業務、調査研究の受託業務	462	△6	22	△23	14	△17
	常陽信用保証	住宅ローン信用保証業務	2,803	+219	954	△381	621	△248
	常陽クレジット	クレジットカードの取扱いに関する業務	898	+9	161	△2	161	+50
	常陽ビジネスサービス	事務受託代行業務	593	+5	0	△0	1	+0
	常陽キャッシュサービス	現金自動設備の保守・管理業務	833	+11	1	+0	0	+0
	常陽施設管理	営業用不動産の保守管理業務	726	△6	194	+39	129	+86
		常陽銀行グループ 合計		24,948	+1,364	2,390	△491	1,603
足利銀行	足利信用保証	住宅ローン信用保証業務	2,530	+161	999	△343	606	△239
	あしぎん総合研究所	コンサルティング業務、調査研究の受託業務	374	+19	8	+21	7	+17
	あしぎんカード	クレジットカードの取扱いに関する業務	898	△250	2,413	+2,225	1,906	+1,776
	足利銀行グループ 合計		3,802	△70	3,420	+1,903	2,519	+1,554

商号の変更 (29.4.3)
めぶきリース
めぶき証券

新金融グループとしての一体感を強め、総合金融サービスを一層充実。より付加価値の高いワンストップサービスの提供を目指す。

足利信用保証のリース事業を「めぶきリース」に一本化し、めぶきFGの直接出資子会社とすることについても、検討を進める。

2. 28年度通期業績見通し(めぶきFG連結)

- ◆ 通期業績見通し
- ◆ 自己資本比率・格付け
- ◆ 株主還元

通期業績見通し

◇ 常陽銀行、足利銀行、めぶきFGとも、当初業績予想から変更なし。

めぶきFGの28年度通期業績見通し(親会社株主に帰属する当期純利益)は1,550億円。

*負ののれん発生益1,192億円を含む

(ご参考) 子銀行単体 通期業績見通し

	27年度通期実績			28年度通期業績予想			前年度比					
	2行 合算	常陽 銀行	足利 銀行	2行 合算	常陽 銀行	足利 銀行	2行合算		常陽銀行		足利銀行	
							増減	増減率	増減	増減率	増減	増減率
業務粗利益	1,958	1,115	843	1,950	1,140	810	△8	△0.4%	+24	+2.2%	△33	△3.9%
資金利益	1,579	898	681	1,500	840	660	△79	△5.0%	△58	△6.5%	△21	△3.1%
役務取引等利益	304	154	149	328	180	148	+23	+7.7%	+25	+16.2%	-	△0.9%
その他業務利益・特定取引等利益	74	61	13	124	120	4	+49	+65.7%	+58	+94.3%	△9	△69.4%
(うち国債等債券損益)	84	76	8	90	90	-	+5	+5.9%	+13	+17.8%	△8	-
経費	1,153	682	470	1,165	680	485	+11	+1.0%	△2	△0.3%	+14	+3.0%
実質業務純益	805	432	373	785	460	325	△20	△2.5%	+27	+6.3%	△48	△12.9%
コア業務純益	720	356	364	695	370	325	△25	△3.5%	+13	+3.8%	△39	△10.8%
一般貸倒引当金繰入額 (a)	△6	△6	-	-	-	-	+6	-	+6	-	-	-
業務純益	812	439	373	785	460	325	△27	△3.3%	+20	+4.6%	△48	△12.9%
臨時損益	13	△12	25	△35	△55	20	△48	△368.2%	△42	+346.9%	△5	△21.1%
うち不良債権処理額 (b)	52	54	△2	75	50	25	+22	+44.0%	△4	△8.6%	+27	-
うち株式等関係損益	72	47	25	40	40	-	△32	△44.9%	△7	△15.6%	△25	-
経常利益	825	427	398	710	405	305	△115	△14.0%	△22	△5.1%	△93	△23.4%
特別損益	△10	△6	△3	1	2	△1	+11	-	+6	-	+2	△73.9%
当期純利益	586	277	308	490	280	210	△96	△16.4%	+2	+0.8%	△98	△31.9%
信用コスト (a) + (b)	45	47	△2	75	50	25	+29	+65.8%	+2	+4.4%	+27	-

(ご参考) 「負ののれん」について

【企業結合の方式】

株式交換＜平成28年10月1日＞

足利HD : 株式交換完全親会社

常陽銀行 : 株式交換完全子会社

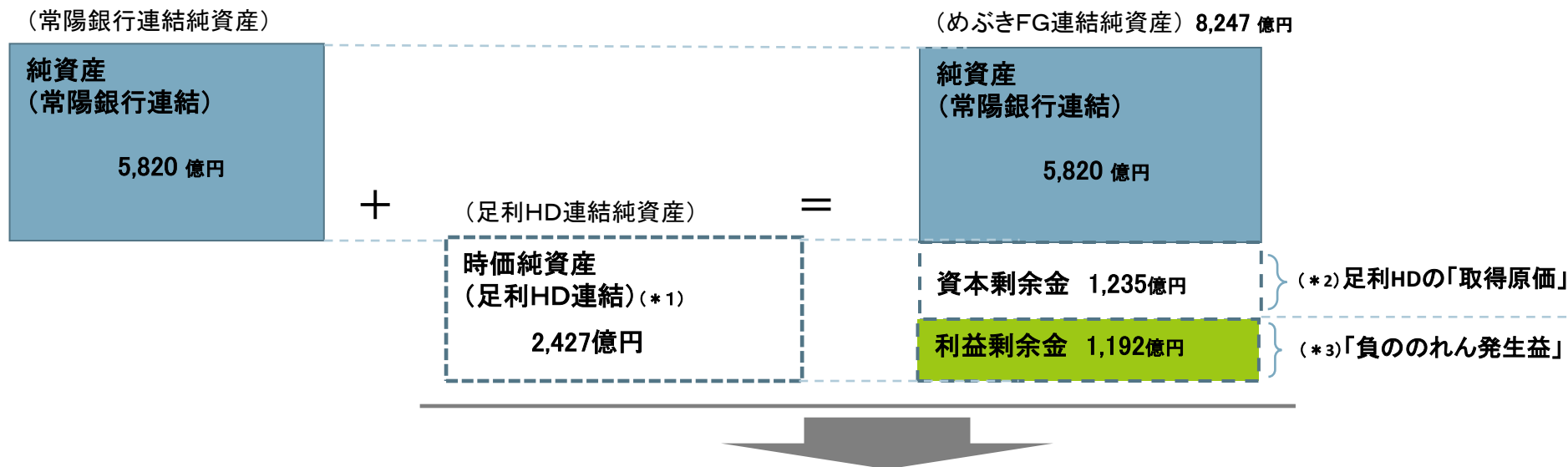
【企業結合会計(逆取得に該当、パーチェス法を採用)】

負ののれん発生益を特別利益に1,192億円計上

常陽銀行 : 取得企業

足利HD : 被取得企業

【イメージ図】 平成28年10月1日時点



○ 足利HDの「連結時価純資産」と「取得原価」の差額が「負ののれん発生益」となる。

「連結時価純資産」(*1)

足利HDからの受入資産・負債を時価評価し、足利HDで計上していた正ののれんを控除した金額。

足利HDの「取得原価」(*2)

パーチェス法に伴う取得原価は、経営統合時における足利HDの時価総額に相当し、資本剰余金に計上。

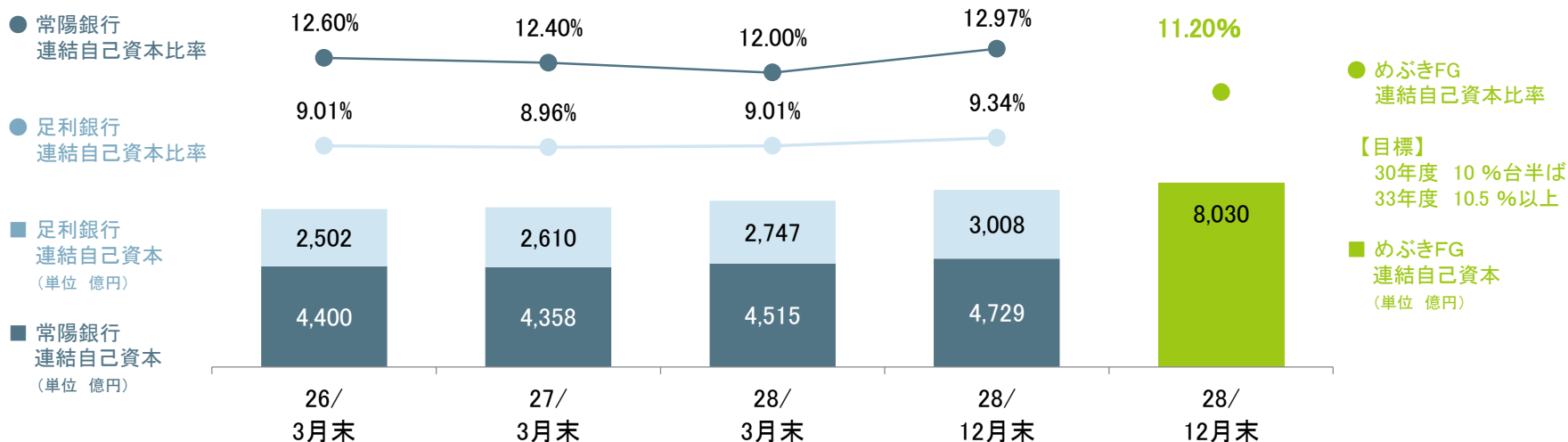
◇足利HDの調整後株式数÷1.17(統合比率)×常陽銀行の株価(最終売買日9/27終値)等

「負ののれん発生益」(*3)

損益計算書において「特別利益」に計上し、純資産の部は「利益剰余金」となる。

自己資本比率・格付け

自己資本比率



<参考> (連結自己資本比率(経過措置なしの場合))

※信用リスクアセットの算出方法
常陽銀行：基礎的内部格付手法
足利銀行：標準的手法

	26/3月末	27/3月末	28/3月末	28/12月末
めぶきFG	-	-	-	9.81%
常陽	11.35%	11.51%	11.16%	12.16%
足利	8.67%	8.64%	8.77%	9.10%

格付け

○ R&I (格付投資情報センター)

めぶきFG	常陽銀行	足利銀行
A	A+	A+

○ ムーディーズ

常陽銀行
A2

【劣後債・劣後ローンの状況】

- ・常陽銀行 劣後債100億円 期限前償還 29年1月
- ・めぶきFG 劣後ローン
400億円(10NC5) コール期日 30年6月
300億円(12NC7) コール期日 33年3月

株主還元

配当方針

- 新グループとしての成長に向けた資本の確保と株主さまへの適切な利益還元のバランスを考慮し、安定配当を目指す。
- 28年度期末配当は、経営統合記念配当1円を加え、6.5円を予定。

株主優待制度

【対象となる株主さま】

29年3月末日時点の当社株主名簿に記載された1,000株以上をお持ちの株主さま。

以降、毎年3月末日時点の株主さまを対象に実施いたします。

【株主優待制度の内容】

地元特産品等を記載しました専用カタログから、保有株式数に応じてお好みの特産品をお選びいただけます。

【1株あたり配当の額】

主体	27年度	28年度	
	年間配当	中間配当	期末配当
常陽銀行 *1	13.0円 *2 (記念配当1円含む)	6.0円	めぶきFG 6.5円 (記念配当1円含む)
足利HD	10.0円 *3 (記念配当1円含む)	5.5円	

*1 旧常陽銀行株式 28年度年間換算

13.6円＝常陽銀行中間配当6.0円＋めぶきFG期末配当6.5円×統合比率1.17

*2 創立80周年記念配当1円

*3 創業120周年記念配当1円

【株主優待制度の概要】

保有株式数	特産品の金額目安	アイテム数
1,000株以上 5,000株未満	2,500円相当	茨城県・栃木県の特産品を中心に 400アイテム以上(*)
5,000株以上 10,000株未満	4,000円相当	
10,000株以上	6,000円相当	

(*)28年度常陽銀行株主優待実績 316アイテム

3. 統合施策の進捗

- ◆ 統合施策の進捗
- ◆ Day180プラン

統合施策の進捗(1) ～シナジーに関する取組施策<計画>～

シナジー分類	主な取組施策	H28年度下	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	H33年度
法人貸出	<ul style="list-style-type: none"> シンジケートローンの取組強化 リース取引の拡大(常陽リースと足利信用保証のリース事業部の統合検討) マッチング機能強化 			13億円			29億円
預り資産	<ul style="list-style-type: none"> 営業ノウハウ共有 常陽証券の相互活用 			10億円			23億円
有価証券	<ul style="list-style-type: none"> 中長期的に安定的な収益構造を持つポートフォリオの構築 市場部門人員の有効活用を通じた有価証券運用力の強化 			12億円			20億円
営業戦略	<ul style="list-style-type: none"> 新規出店 重点地域への人員強化 重複エリアへの対応 			7億円			35億円
無担保ローン	<ul style="list-style-type: none"> 共同開発による商品力強化 両行でのエリアカードの展開 住宅ローン利用者へのクロスセル 			9億円			19億円
住宅ローン	<ul style="list-style-type: none"> 商品スペック統一 新商品共同開発 AIを活用した審査・マーケティング 			4億円			18億円
国際業務	<ul style="list-style-type: none"> 外貨預金の商品・ノウハウ共有 クロスボーダーローンの取組強化 海外業務展開支援の取組強化 			3億円			7億円
コスト増加	<ul style="list-style-type: none"> 出店費用、トップライン増加に伴い、増加する費用等 			▲11億円			▲19億円
経費削減	<ul style="list-style-type: none"> システム関連費用の削減 その他物件費の削減 			11億円			34億円
逆シナジー	<ul style="list-style-type: none"> 基幹システム等の移行費用、システム片寄せ費用等(うち初期費用はH36年度償却終了) 			▲7億円			▲14億円
財務シナジー	<ul style="list-style-type: none"> のれん償却費減少分等 			36億円			41億円

トップラインおよび
経費削減シナジー
+150億円程度

トップライン
シナジー
+132億円

(注)「法人貸出」から「逆シナジー」は税引き前、「財務シナジー」は税引き後の金額になります。

統合施策の進捗(2) ～シナジーに関する取組施策<進捗>～

(単位 億円)

シナジー分類		30年度 目標	28年度 計画	29年1月末 実績	進捗率	具体的な実施施策
貸出金	法人貸出 無担保ローン 住宅ローン	26	2.50	1.99	80%	<ul style="list-style-type: none"> ・取引先紹介、シ・ローン、協調融資の取組強化 ・リース取引の拡大 ・共同開発による商品力強化
預り資産	預り資産	10	4.04	2.36	58%	<ul style="list-style-type: none"> ・キャンペーンの実施、統合記念投信(ふたつの夢)の販売 ・営業ノウハウの共有 ・めぶき証券の相互活用～媒介型仲介業務
有価証券	有価証券	12	1.75	0.27	15%	<ul style="list-style-type: none"> ・共同投資の取組み
その他	営業戦略 国際業務	11	0.30	0.53	177%	<ul style="list-style-type: none"> ・足利銀行における特約付外貨預金の導入 ・外貨預金キャンペーンの実施 ・スタンバイL/C
コスト増加	-	△12	△1.15	△0.50	-	<ul style="list-style-type: none"> ・2行間における振込手数料の本支店化扱い
経費削減 逆シナジー	-	4	0.15	0.43	287%	<ul style="list-style-type: none"> ・システム関連費用の削減 ・その他物件費の削減
全体		53	7.59	5.09	67%	

Day180プランの進捗

実施項目		実施施策	
施策	チャネル	2行間における振込手数料の本支店化扱い 【対象取引】 窓口、ATM(カード・現金)、インターネットバンキング	両行間の振込手数料を、本支店間手数料率へ引下げ。
		ATMの相互入金	両行のカードをお持ちのお客様が、相手行のATMを利用した入金が可能。
	グループ会社	証券業務の協働	足利銀行のフィナンシャルコンサルタントが常駐する13支店で、常陽証券が取り扱う商品の媒介型仲介を開始。
		リース業務の協働	足利銀行において、常陽リースのオートリースの取扱い開始。
	預り資産	共同ファンドの設定	経営統合を記念して、茨城・栃木に関連する企業の株式を組み入れた投資信託「ふたつの夢」を設定し、両行で販売。
キャンペーン	個人	預り資産・キャンペーン	投資信託・外貨預金・円定期預金の取引(20万円以上)、積立をしていただいたお客さまに抽選で県産品をプレゼント(地元企業の応援、PRも目的)。
		マイカーローン 教育ローンの金利割引	マイカーローン、教育ローンの金利割引キャンペーンを展開。
	法人	法人インターネットバンキング・キャンペーン	法人インターネットバンキングを新規にご契約いただいたお客さまに、契約料および3ヶ月分の月間手数料を優遇。
		シンクタンクセミナー	両行のシンクタンクのセミナーで、それぞれの地域情報・企業動向等を発信。夫々の会員が相手方の会員待遇でセミナーに参加。新たな会員獲得につなげるとともに、経済交流企画の拡大を図る。



28年10月～29年2月の実績
-
-
○ FG全体の金融仲介実績 販売額 538億円(前年同期比+281億円) うち外債 447億円(同+290億円)
○ 両行からの常陽リースへの情報取次ぎ 取次ぎ件数2,303件(前年同期比+817件)
○ FG全体の販売実績 販売件数/金額 9,117件/202億円 【計画】200億円 ⇒ 達成率101.3%
○ FG全体の販売実績(キャンペーン実績) 投資信託 282億円(前年同期比+36億円) 外貨預金 23億円(同+14億円) 積立 4,206件(同▲394件)
○ マイカーローン 事前申込8,864件/164億円 実行3,254件/55億円 ○ 教育ローン 事前申込3,321件/89億円 実行1,204件/32億円
○ FG全体の約定実績 新規契約件数 2,532件(前年同期比+491件) 有償サービスの追加件数 802件
○ 相互セミナーの参加実績 27社/41名

その他	体制	めぶき連絡窓口 めぶき地域連携会議	両行の本部に「めぶき連絡窓口」を設置するほか、10地域に「めぶき地域連携会議」を設置し、両行の融和・連携に向けた取組みを誘導し、顧客紹介や協調融資案件への取組みなどシナジーの早期実現に向けた取組みを実施。
-----	----	----------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------

【1月までの実績】
○ 協調融資: 5先/1,223百万円
○ シローン: 7先/1,425百万円
○ 取引先紹介: 9先/968百万円
* 金額はシナジー部分を記載

Day180の企画・キャンペーン／その他の施策

【地域創生】

おいしさ向上 品評会 in 水戸

- ・商品企画、商品開発
- ・テストマーケティング

<P30参照>
28.10.12 実施

おいしさつながる フードフェスタ in 宇都宮

- ・販路開拓
- ・販路拡大

<P30参照>
28.11.22 実施

めぶき ビジネスアワード

<P31参照>

地域創生ファンド

<P32参照>

ものづくり企業 フォーラム

- ・技術提案書、パネル展示等による商談サポート

<P33参照>
29.2.22 実施

【地域交流】

経済講演会(28年度下期 計8回開催)

両行の主要地盤において、新FGのご案内にあわせ、有識者による講演会を開催。(下線は両頭取参加)

【開催地】栃木県：宇都宮、足利

茨城県：水戸、つくば、日立、鹿島、下館

福島県：郡山

【組織融合(人材交流施策)】

合同研修会

- ・各階層別に合同研修会を開催。(1年間で延べ1,000名参加)
- ・研修講座等の相互開放実施。

地域連携会議開催

営業現場レベルでの融合を進めるため、10地域に「めぶき地域連携会議」を設置。顧客紹介や協調融資案件への取組みに積極的につなげる態勢を構築。

【その他の施策】

○店舗見直し：常陽銀行 宇都宮東支店、真岡西出張所 → 宇都宮支店、真岡支店へ統合(29.4.3)

* 店舗内移転：店名・口座番号等の変更なし

○事務効率化：手形・キャッシュカードの発行事務共同化 → カード発行の短縮化、コスト削減年間1800万円程度

○クラウドファンディング「Makuake」～ 足利銀行：第1号案件実施中、常陽銀行：業務提携スタート+協調融資制度創設

Day180の企画・キャンペーン ～地域産品応援プロジェクト～

- 食関連事業者向けに、地域産品応援プロジェクト「おいしさ向上品評会in水戸」・「おいしさつながるフードフェスタin宇都宮」を開催。
- 地域産品の開発から販売に至るプロセスを4つの分野に分け、それぞれの分野に応じた施策を展開することにより、シームレスな支援を実施。

①商品企画・商品開発

②テストマーケティング (商品のブラッシュアップ)

③販路開拓

④販路拡大

おいしさ向上品評会 in水戸

日時	28年10月12日(水)
場所	水戸プラザホテル(茨城県水戸市)
出展企業	100社
評価者	505名

<実施内容>

- ・食品事業者が自社商品を展示し、外国人留学生や日本人学生、ビジネスマン、主婦等の評価者が試食・インタビュー形式で商品評価を実施。
- ・評価項目は、味、価格、パッケージなど。
- ・食品事業者の今後の商品開発・テストマーケティングにつながる場を提供。



品評会



評価の様子



表彰式

おいしさつながるフードフェスタ in宇都宮

日時	28年11月22日(火)
場所	マロニエプラザ(栃木県宇都宮市)
出展企業	327社(うち栃木県142社・茨城県94社)
来場者	約3,000名
予約商談数	451件

<実施内容>

- ・展示商談: 売り手企業が自社商品などを展示し、買い手企業に向けたPRおよび自由商談を実施。
- ・予約商談: 売り手企業と買い手企業との事前予約制の商談を実施。
- ・食品事業者の販路開拓・販路拡大を支援する。
- ・バイヤー企業の参加: 148社



品評会で表彰した8社を
フードフェスタで特設展示



展示会場



予約商談会

Day180の企画・キャンペーン ～めぶきビジネスアワード～

- めぶきフィナンシャルグループ発足を記念して、これまで常陽銀行、足利銀行で開催してきたビジネスコンテストを統合し、「第1回めぶきビジネスアワード」を開催。
- 両行の広域な営業エリアに潜在する革新的・創造的な事業プランを募集・表彰。
- 事業プラン作成、事業立ち上げ(資金面も含めた事業化支援)に至る一貫した支援を展開。



○各行で募集・入賞を選定
(内部審査、外部審査員による書類審査)

○最優秀賞、優秀賞、特別賞を合同で選定
(プレゼン実施、外部審査員による審査)

募集対象	①ものづくり ②アグリ・6次産業化 ③環境・エネルギー ④医療・介護 ⑤先端技術 ⑥海外進出 ⑦地方創生・地域資源の活用・女性活躍、⑧創業分野など	
募集期間	28年12月1日(木) ～ 29年1月31日(火)	
審査方法	第1次審査:書類選考 第2次審査:プレゼンテーション	
表彰	最優秀賞:1プラン(300万円) 特別賞:めぶき特別賞、日立製作所賞他	優秀賞:複数(100万円)、 奨励賞:複数
主催等	主催:(株)めぶきフィナンシャルグループ、(株)常陽銀行、(株)足利銀行 共催:(株)常陽産業研究所、(株)あしぎん総合研究所	

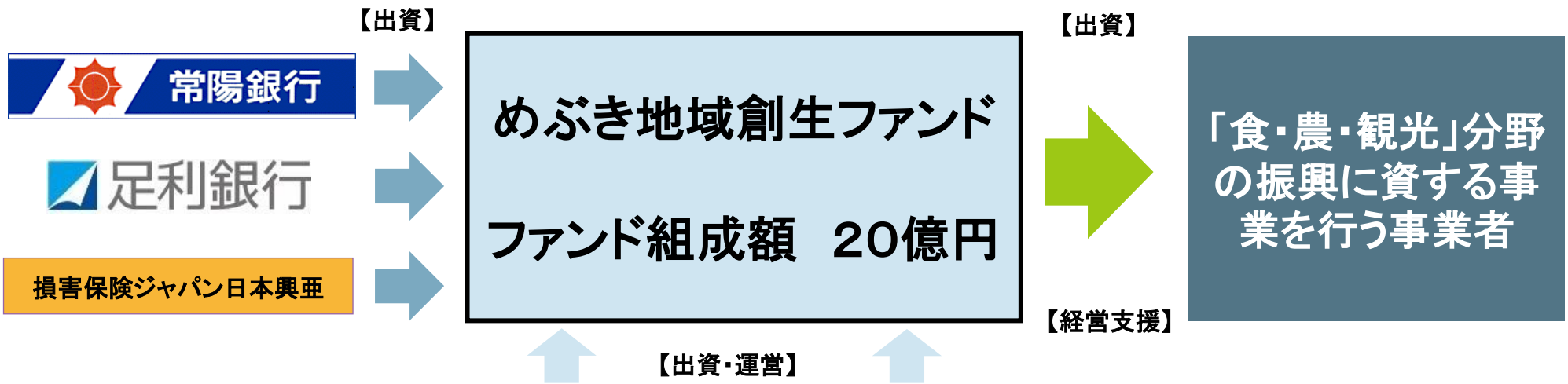
応募件数
646件

常陽銀行344件
足利銀行302件

*単独での開催比
過去最多の応募



Day180の企画・キャンペーン ～めぶき地域創生ファンド～



「めぶき地域創生ファンド」

- ・ 組成日 28年11月14日
- ・ 存続期間 10年間
- ・ 投資手法 出資等
- ・ 形態 投資事業有限責任組合

(具体的な案件) * 第1号案件

投資先: 有限会社ワールドファーム(つくば市)

国産野菜の栽培からカット野菜や冷凍野菜の生産・加工、販売まで一貫体制を構築。耕作放棄地の集約、6次産業化の推進、農業の担い手育成等に取り組む。

投資日: 29年1月31日 投資額: 100百万円

『食』



『農』



『観光』



＜投資対象＞

- ・ 「食」、「農」、「観光」分野の振興に資する事業を行う事業者(農業法人を含む)
- ・ 「めぶきビジネスアワード」入賞事業者



めぶきビジネスアワード
入賞受賞者

【ご参考】 計数計画

- ◆ めぶきFGの計数計画
- ◆ 常陽銀行の計数計画
- ◆ 足利銀行の計数計画

めぶきFGの計数計画

【めぶきFG連結(①+②)】

(億円)

	実績 (常陽銀行連結+ 足利HD連結)	計画		H33年度 — H27年度
		第1次中期経営 計画(H28下~)	参考:次期計画	
	H27年度	30年度	33年度	
連結純利益	535	466	641	106
連結ROE		5.1%	6.2%	
連結自己資本比率		10.4%	10.5%	

【両行合算】PL・主要指標

(億円)

	実績	計画		H33年度 — H27年度	
		第1次中期経営 計画(H28下~)	参考:次期計画		
	H27年度	H30年度	H33年度		
銀行 単体 合算 PL	業務粗利益	1,958	1,936	2,142	184
	コア業務粗利益	1,874	1,920	2,116	243
	資金利益	1,580	1,520	1,660	80
	役員	304	365	418	114
	その他・特定取引	-11	36	39	49
	債券5勘定戻	84	16	26	-59
	経費	1,152	1,190	1,189	37
	実質業務純益	806	746	953	147
	(コア業務純益)	720	731	927	207
	与信コスト	46	77	86	40
	株3勘定戻	72	10	20	-52
	その他	-7	-18	-2	5
	経常利益	825	662	885	60
	単体純利益	586	457	611	25
連結純利益①※	612	501	668	56	
指標	OHR	58.9%	61.5%	55.5%	-3.3%
	役員比率	15.0%	20.7%	21.3%	6.3%
めぶきFGとの連結調整②※	-77	-36	-27		

【銀行単体】合算平残BS

(億円)

(部直後)	実績	計画		H33年度 — H27年度
		第1次中期経営 計画(H28下~)	参考:次期計画	
	H27年度	H30年度	H33年度	
貸出金平残	99,813	111,139	124,867	25,054
(地元法人〃)	29,112	32,699	37,778	8,667
(無担保ローン〃)	1,098	1,757	2,425	1,327
(外貸・非居円〃)	1,093	2,001	2,610	1,517
利回	1.204%	1.061%	1.079%	-0.125%
有価証券	37,123	37,091	37,032	-91
利回	1.235%	1.271%	1.366%	0.131%
資産合計	150,117	159,254	169,867	19,750
利回	1.126%	1.042%	1.095%	-0.031%
預金・NCD	132,813	140,582	150,496	17,683
利回	0.036%	0.031%	0.042%	0.006%
負債・資本合計	150,117	159,254	169,867	19,750
利回	0.074%	0.087%	0.118%	0.044%

※①連結純利益は「常陽銀行連結純利益+足利銀行連結純利益」として記載しています。

※②の主な計数: 28年度は負ののれん(28/3末時点の試算)、その他の年度は、FGの借入利息、PPA分のアモチ等となります。

常陽銀行の計数計画(参考)

経営目標指標

- 収入構造の改革(役務比率上昇)、貸出構造の改革(地元法人、無担保ローン増加)を進め、トップライン増加を図ります。
- また、前中計で進めた経費削減プロジェクトの成果定着を図るとともに、更なる経費構造の改革を進めます。
- リース機能・証券機能の常陽銀行・足利銀行での相互活用による、子会社収益の拡大を図ります。

	30年度	(参考)33年度
コア業務純益	400億円程度	490億円程度
〃 27年度比	+45億円程度	+134億円程度
(実質業務純益)	(410億円程度)	(510億円以上)
純利益	240億円程度	320億円以上
OHR	60%程度	57%程度
自己資本比率	11%程度	11%程度
(以下、連結は現在の連結子会社が前提)		
連結純利益	280億円程度	370億円以上
連結ROE	33年度にかけて5%台半ばを確保	
連結自己資本比率	11%台半ば	12%以上

PL・主要指標

	実績	計画		33年度 - 27年度
		第13次中期経営 計画(H28下~)	参考:次期計画	
		27年度	30年度	
業務粗利益	1,115	1,100	1,198	83
コア業粗利益	1,039	1,090	1,178	139
資金利益	899	862	916	18
預貸差(外貸込)	639	656	722	83
有価証券他	260	207	194	-65
役務	155	198	229	74
その他・特定取引	-15	29	32	47
債券5勘定戻	76	10	20	-56
経費(▲)	682	689	687	5
実質業務純益	433	411	510	78
(コア業務純益)	356	401	490	134
与信コスト(▲)	48	54	59	11
株3勘定戻	47	10	20	-27
その他	-5	-19	-3	2
経常利益	427	348	468	41
単体純利益	278	240	322	44
連結純利益	310	278	371	60

単体平残BS

	実績	計画		33年度 - 27年度
		第13次中期経営 計画(H28下~)	参考:次期計画	
		27年度	30年度	
貸出金平残	58,083	65,839	72,957	14,874
(地元法人〃)	14,756	16,509	19,183	4,428
(無担保ローン〃)	694	981	1,271	577
(外貸・非居円〃)	1,000	1,800	2,280	1280
利回	1.144%	1.032%	1.046%	-0.098%
有価証券	25,642	23,473	21,745	-3,897
利回	1.128%	1.124%	1.163%	0.035%
資産合計	89,707	95,407	100,308	10,601
利回	1.087%	0.995%	1.019%	-0.068%
預金・NCD	78,777	84,200	90,650	11,873
利回	0.032%	0.028%	0.046%	0.014%
負債・資本合計	89,707	95,407	100,308	10,601
利回	0.085%	0.091%	0.106%	0.020%

足利銀行の計数計画(参考)

経営目標指標

- 事業性評価に基づいた取引先の本業支援や経営改善、成長分野への取組強化、高度なコンサルティングの提供等に加え、シナジーの実現によりトップライン増加を図ります。
- 有価証券投資は適切なリスクテイクによりポートフォリオを拡大することで、持続的・安定的収益力を構築します。
- リース機能・証券機能の活用により取引先のニーズに対応していきます。

	30年度	(参考)33年度
コア業務純益 〃 27年度比 (実質業務純益)	330億円程度 △35億円程度 (335億円程度)	435億円程度 +70億円程度 (440億円程度)
純利益	220億円程度	290億円程度
OHR	60%程度	55%程度
自己資本比率	8%以上	8%台半ば
(以下、連結は現在の連結子会社が前提)		
連結純利益	225億円程度	295億円程度
連結ROE	6%台半ば	7%台半ば
連結自己資本比率	8%台半ば	9%程度

PL・主要指標

単体平残BS (億円)

	実績	計画		33年度 - 27年度
		あしぎんWAY	参考:次期計画	
		27年度	30年度	
業務粗利益	843	836	944	101
コア業粗利益	835	830	939	104
資金利益	681	658	744	63
預貸差(外貨込)	514	479	561	47
有価証券他	167	178	183	16
役員	149	166	189	40
その他・特定取引	4	6	6	2
債券5勘定戻	8	6	6	-2
経費(▲)	470	501	502	32
実質業務純益	373	335	443	70
(コア業務純益)	364	329	437	73
与信コスト(▲)	-2	23	27	29
株3勘定戻	25	0	0	-25
その他	-2	1	1	3
経常利益	398	314	417	19
単体純利益	308	217	289	-19
連結純利益	301	223	297	-4

	実績	計画		33年度 - 27年度
		あしぎんWAY	参考:次期計画	
		27年度	30年度	
貸出金平残	41,730	45,301	51,910	10,180
(地元法人〃)	14,356	16,191	18,595	4,239
(無担保ローン〃)	404	776	1,155	751
(外貸・非居円〃)	93	201	330	237
利回	1.287%	1.103%	1.124%	-0.163%
有価証券	11,481	13,617	15,287	3,806
利回	1.474%	1.526%	1.655%	0.181%
資産合計	60,410	63,847	69,559	9,149
利回	1.185%	1.111%	1.206%	0.021%
預金・NCD	54,036	56,382	59,846	5,810
利回	0.042%	0.036%	0.037%	-0.005%
負債・資本合計	60,410	63,847	69,559	9,149
利回	0.057%	0.081%	0.136%	0.079%

本件に関するお問合せ先

株式会社 めぶきフィナンシャルグループ 経営企画部

TEL 029-300-2869、2603

E-mail ir@mebuki-fg.co.jp

URL <http://www.mebuki-fg.co.jp/>

【ご注意】

本資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定の有価証券等の売買を勧誘するものではありません。

本資料に記載された事項の全部または一部は予告なしに修正または変更されることがあります。

本資料には将来の業績に関する記述が含まれておりますが、これらの記述は将来の業績を保証するものではなく、経営を取巻く環境の変化などにより実際の数値と異なる可能性があります。